

10月度 例会 個人 山行報告書		報告者	津田廣一	参加 メンバー	CL; 藤田 勝啓 津田 廣一
		報告日	10/30		
山城	上越の山	山行日	19年10月19日(土)		
山名	白毛門(しらかもん)		日帰り		
山行目的	秋山(紅葉)を楽しむ		コースタイム(天候:天気図記号)		

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局

ルート図(地図を見て正確に)

10/19 雨後曇り
8:00 沼田健康ランド発
9:00 登山口(土合)着
9:30 登山口①発
10:45 1154mピーク②
(1本10分)
11:50 松ノ木沢の頭③
(1484m 1本5分)
12:40 白毛門頂上④
(35分)
14:00 松ノ木沢の頭③
(1本10分)
14:50 1154mピーク②
(1本5分)
15:20 登山口①着



〈山行報告〉昨夜からの雨の為、道の駅をやめて沼田の健康ランドに宿泊。大部屋での周囲の音で、寝ぼけ状態で7時に朝食を取り8時に出発。登山口へ到着も、雨がしっかりと降っていて寒い。谷川岳の眺望抜群と言うけれど、この雨じゃな〜。テンションが上がらないままに、カッパも上下着用して出発。最初は平坦な道だが、すぐに急登になった。汗をかかない様に、意識して樹林帯の道をゆっくりと登る。小雨になってくると、今度はカッパが蒸れて暑くなる。30分程歩き雨も止んだ為、たまらずカッパを脱いだ。景色は残念ながら見えず。カッパを脱ぐと快適だ。1hと少し歩き、1154mのピークで1本。バテない為にも行動食は食べ、元気回復して歩く。再度、急登を喘ぎ、ちょっとした岩場を過ぎて松ノ木沢の頭に到達、1本。晴れなら、眺望抜群と思われる所だが、残念。何も見えな〜い。気を取り直して、頂上を目指す。ガスってはいいるが、山肌の紅葉が綺麗だ。晴れなら、もっと映えるだろうに! 山名の由来は冬季頂上近くの岩場が雪で白髪頭に見える事から、白毛門(しらかもん)と言う名前になったそうだ(藤田 CL 談)。右手がスバッと切れている岩場を慎重に越すと頂上は近い。3h10分で山頂へ。握手を交わし、登頂証拠写真を撮る。頂上の看板の後ろに、ピッケルと車のキーがコンクリートで固めてある。遭難者のものだったのだろうか? 頂上を2人で占拠し、30分以上粘ってみたが、何も見えない。残念! 下山では、残り20分ぐらいで雨が降り出し、大急ぎで車まで駆け込んだ。



←ピッケル&キー
国民宿舎
ゆずりは荘の豪華な夕食



町田の差し入れのリンゴを持って

確認
(リーダー)
藤
19/11/23
田
作成
(報告者)
津
19/10/30
田

〈リーダー所見〉
谷川岳東壁を間近に望むパノラマ展望と燃えるような紅葉を期待したがあいにくの霧雨で叶わなかった。天気が良ければ尾瀬、日光の山々や条件が良いと富士山まで見ることが出来るみたいなので残念だった。登山コースは頂上直下の岩場は注意を要するが、一本調子の尾根道でほぼ予定通り6時間で往復できた。